



平成 21 年 8 月 7 日

各 位

上場会社名 松 井 建 設 株 式 会 社
 代表者 取締役社長 松井 隆弘
 (コード番号 1 8 1 0)
 問合せ先責任者 管理本部経理部長 大井川 清
 (TEL. 0 3 - 3 5 5 3 - 1 1 6 1)

業績予想・配当予想の修正ならびに特別損失の計上に関するお知らせ

最近の業績動向等を踏まえ、平成 21 年 5 月 15 日に公表した業績予想及び配当予想を下記のとおり修正いたしましたのでお知らせいたします。

また、特別損失を下記のとおり計上いたしましたのでお知らせいたします。

記

1. 業績予想の修正

(金額の単位：百万円)

平成 22 年 3 月期第 2 四半期連結累計期間連結業績予想数値の修正(平成 21 年 4 月 1 日～平成 21 年 9 月 30 日)

	売 上 高	営業利益	経常利益	四半期純利益	1 株当たり 四半期純利益
前回発表予想 (A)	30,000	100	200	80	2.62
今回発表予想 (B)	30,000	100	200	△800	△26.20
増減額 (B - A)	—	—	—	△880	
増減率 (%)	—	—	—	—	
(ご参考) 前期第 2 四半期実績 (平成 21 年 3 月期第 2 四半期)	26,071	△464	△277	△247	△8.11

平成 22 年 3 月期通期連結業績予想数値の修正 (平成 21 年 4 月 1 日～平成 22 年 3 月 31 日)

	売 上 高	営業利益	経常利益	当期純利益	1 株当たり 四半期純利益
前回発表予想 (A)	80,000	800	1,000	500	16.37
今回発表予想 (B)	80,000	500	700	△750	△24.56
増減額 (B - A)	—	△300	△300	△1,250	
増減率 (%)	—	△37.5	△30.0	—	
(ご参考) 前期実績 (平成 21 年 3 月期)	73,901	576	844	282	9.26

修正の理由

第2四半期連結累計期間の連結業績予想につきましては、売上高、営業利益、経常利益は概ね前回予想のとおりとなる見込みです。当期純利益につきましては、下記「3. 特別損失の計上について」に記載のとおり、貸倒引当金繰入額13億91百万円を特別損失に計上したことにより8億円の四半期純損失となる見込みです。

通期連結業績予想につきましては、売上高は概ね前回予想のとおりとなる見込みですが、利益につきましては上記理由に加え、売上総利益率の低下により営業利益、経常利益は前回予想を下回る見込みです。

※上記の予想は本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は、今後様々な要因によって予想数値と異なる場合があります。

2. 配当予想の修正

配当予想修正の理由

配当金につきましては、中間配当1株当たり5円、期末配当1株当たり5円の年間配当1株当たり10円を予想しておりましたが、今回の業績予想の修正に伴い、まことに遺憾ながら中間配当1株当たり4円、期末配当4円の年間配当8円に修正いたします。

修正の内容

(基準日)	1株当たり配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	年間
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
前回予想 (21年5月15日発表)	—	5.00	—	5.00	10.00
今回修正予想	—	4.00	—	4.00	8.00
当期実績	—				
前期(平成21年3月期)実績	—	5.00	—	5.00	10.00

3. 特別損失の計上について

平成21年6月2日公表の「債権の取立不能又は取立遅延のおそれに関するお知らせ」に記載のとおり当社の取引先である株式会社ジョイント・コーポレーション及び株式会社ジョイント・レジデンシャル不動産が、平成21年5月29日付で東京地方裁判所に会社更生手続開始の申立てを行い、平成21年6月16日付で同裁判所から会社更生手続の開始決定を受けたことに伴い、回収可能性について精査した結果、平成22年3月期第1四半期において貸倒引当金繰入額13億91百万円を特別損失に計上致しました。

以 上